

2022年3月期

「株主様スモールミーティング」結果のご報告

実施期間: 2022年2月15日～3月11日

実施時間: 各回の参加者人数に合わせて30分～90分

実施方法: Google Meetを使用したオンラインミーティング形式

参加者総数: 26名 (1回当たり1～3名で合計12回実施)

参加希望者総数: 691名 (2021年6月から7月にかけて実施した株主様アンケートの回答者3,389名の中で参加希望のあった方の数参加者の属性に偏りが出ないように考慮して、フリーコメント等をお書きいただいた方を中心にお声がけさせていただきました。)

株主様スモールミーティングでの議論テーマ

- 01 | 株主様ミーティングに参加希望された理由
- 02 | 日本株市場が不安定さを増している中での今後の株式投資についてのお考え
- 03 | 今後の当社の動き(事業展開等)に関して一番期待すること
- 04 | 他社IR活動全般と比べた場合の当社のIR活動全般についてのご意見
- 05 | 仮に今年の株主総会に参加するとしたら質問したいと思う事項
- 06 | 最近リニューアルした当社ホームページ(<https://recruit-holdings.com/ja/>)についてのご感想

01 | 株主様ミーティングに参加希望された理由

質問の趣旨

ミーティングを充実したものにするために、ご参加頂いた皆様のご参加にあたっての期待されるポイントをお聞きました。

ミーティング参加者のご意見の一部

- このような少人数のミーティングは他社では聞いたことがなかったので、参加した(大阪府 30代男性)
- 初めてこういう話をいただいたので面白そうな場だと思った(福岡県 50代男性)
- 株取引をはじめたのは、3～4年前からなので、このような場で知見を広げたかった(埼玉県 40代男性)
- 社員のリアルな声を聴いてみたいと思った(大阪府 40代男性)
- ミーティングで一緒にいる他の投資家の投資活動について知りたかった(神奈川県 30代女性)
- 興味のある企業の株を購入し、応援していることを伝えたいが、株主総会ではなかなか難しいので少人数のミーティングに参加した(東京都 50代男性)
- 個人株主向けのこのような機会に参加してみたいと考えていた(東京都 40代男性)
- 株価が低迷しているので、何か状況の変化があれば確認したいと思った(東京都 50代女性)

ミーティング終了後の感想

ご参加いただいた皆様、お忙しいところご参加いただきありがとうございました。また、ご希望をいただいていたが、今回はご参加いただくことができなかった皆様も、次回以降ぜひご応募ください。ご参加いただいた皆様からは、個人株主を対象とした少人数のイベントは他社ではなかなか無く、社員の声、他の参加者の意見等も聞くことができとても有意義なイベントだったとのご意見を頂戴いたしました。

02 | 日本株市場が不安定さを増している中での 今後の株式投資についてのお考え

質問の趣旨

日本株市場が様々な要因から不安定な動きを見せる中、当社株式の今後の保有意向を含めて、株式投資方針等に変化があるか伺いました。

ミーティング参加者のご意見の一部

- 2014年の上場時に購入、その後株式分割で増え、株価も上がったので不安はない(静岡県 50代男性)
- 長期的に企業の成長を応援しているので、環境変化などで売却をする予定はない(東京都 60代男性)
- 貴社株を上場以降保有しているので、株価の上下では売買判断しない。財務事情や経営陣のスタンスが変更になった場合には、株を売却する可能性はある(東京都 50代男性)
- 投資スタイルの変更のタイミングだと考えている。高配当株を中心に保有していたが、外部環境の変化を考慮して、グロース株を拾っていくことも検討している(東京都 40代男性)
- 政策保有大株主が存在することによるオーバーハング懸念はやはり気になる(東京都 30代男性)

ミーティング終了後の感想

今回ご参加いただいた方々は、大半の方が長期投資型の運用方針だったため、株式市場動向が不安定とは言うものの、当社株式を含めお持ちの各銘柄の売却は当面考えていないとの回答が多くを占めました。投資家・株主の皆様のご期待に応えられるよう、引き続き企業価値の向上に努めてまいります。

03 | 今後の当社の動き(事業展開等)に関して一番期待すること

質問の趣旨

当社の今後の事業展開等に対してどのような期待値を抱かれているかお伺いしました。

ミーティング参加者のご意見の一部

- 新しい事業を作り出す勢いを期待している(大阪府 40代男性)
- 株価の動きが激しい中、自己株式TOBで需給懸念を防いだ点は好感を持っている(神奈川県 30代女性)
- 海外だけではなく国内でもっと発展できる部分はまだあるのではないかと。国内事業展開の次のステップが見えないので、それが株価にも影響しているのではないかと(東京都 50代男性)
- スタディサプリの事業を拡大してほしい。タブレットを使用した教育が進化しているが、現場はまだまだ進捗できていないと思うので、教育現場と一緒に事業を進めることで、新しいチャレンジができるのではないかと(宮城県 50代男性)
- Indeedの知名度は上がっているが、リクルートとの関係があることの認知度はまだ低いのではないかと(東京都 30代男性)

ミーティング終了後の感想

既存事業の更なる展開や新規事業の創出等、様々なご期待をいただいていることに改めて気付かせて頂きました。一方で、ESG活動の詳細が見えない、Indeedがリクルートの子会社であることを意外と知られていないのは、とのご懸念も頂戴しました。今後の活動の参考にさせていただきます。

04 | 他社IR活動全般と比べた場合の当社のIR活動全般についてのご意見

質問の趣旨

他社IRにおいて実践されていることで、当社IRにおいても実践したほうが良いと思うこと等、我々が参考になる他社事例等をお伺いしました。

ミーティング参加者のご意見の一部

- 少人数でのミーティングをしてもらえることを初めて知ったが、このような場があることをもっと知らせてもよいと思う。
すごく開いている会社という印象。この規模でここまでやっている会社はない(大阪府 40代男性)
- 個人株主とのコミュニケーションの場に役員が参加する機会があってもよいのではないかと思う
(東京都 60代男性)
- 決算説明会は音声データのみ掲載なので、Power Point資料も掲載してもらえると理解しやすい
(佐賀県 50代女性)
- 自社工場を保有している企業は工場見学などの機会を株主に提供しているように、本社の一部を公開するなど、より企業、社員の様子について知りたい(福岡県 40代女性)
- 株主クラブを作っている会社もある。株主専用サイトがあり、意見交換ができたリイベントへの招待があるなど
(東京都 50代男性)
- 個人株主向けに会社概要が簡単によくわかるページが欲しい。「よくわかるリクルート」のようなページがあるとよい
(宮城県 50代男性)
- 決算時のpower pointによるプレゼン資料の開示がなくなった理由を聞きたい。印象として、開示資料が少ない企業だと思っている(東京都 40代男性)

ミーティング終了後の感想

株主様3人程度の単位でのスモールミーティングは他社にて実施されているケースはあまり無いようで、大変好評価をいただきました。このミーティングをさらに良くしていくためのアイデアや、当社HP、決算説明会等につきましても、建設的なご意見をたくさんいただきました。次回以降に向けて、検討の材料にさせていただきます。

05 | 仮に今年の株主総会に参加するとしたら質問したいと思う事項

質問の趣旨

現在のコロナ禍の状況や地方にお住まいの方にとっての物理的な距離の問題などから、株主総会への参加が難しい方も多くいらっしゃると思いますが、今年もし株主総会に参加されたとしたら、当社経営陣に質問してみたいことをお聞きしました。

ミーティング参加者のご意見の一部

- ホームページにアップされている出木場CEOの「CEOメッセージ」に感銘を受けた。これからも応援したいので、思いを直接聞きたい(静岡県 50代男性)
- 急激に株価が下がった理由について(愛知県 70代男性)
- Air ビジネスツールズのような中小企業経営支援型の事業はどのくらいの収益を見込んでいるのかを把握したい(東京都 50代男性)
- 米国のプライバシー規制の影響(神奈川県 30代女性)
- コロナ禍において事業継続を踏まえた次の事業展開について(東京都 30代女性)
- 特に質問があるわけではなく、今後の業績の説明や社長からのプレゼンの視聴を期待(神奈川県 40代男性)
- 今後、個人と個人をつなげるビジネスモデルへの展開はないのか(京都府 50代男性)
- 10年20年後の将来の企業像を知りたい(宮城県 50代男性)
- ロシアマーケットへの対応について(東京都 60代男性)
- 50年後など将来のビジョンを知りたい(福岡県 50代男性)

ミーティング終了後の感想

中長期で見た当社の事業の行方や会社の将来像への関心の高さを感じました。

こうしたご期待に応えるためにも、会社・従業員一丸となって、引き続き企業価値の向上に努めてまいります。

06 | 最近リニューアルした当社ホームページ (<https://recruit-holdings.com/ja/>)についてのご感想

質問の趣旨

旧ホームページに対して、“内容が豊富すぎ”“必要な資料やデータに辿り着きにくい”というような声をいただいていたこともあり、シンプルなサイド構造にリニューアルをいたしました。新しくなったホームページに対して、他社ホームページと比較した上で、見やすさや探しやすさなど投資家視点でのご意見ご感想をお聞きました。

ミーティング参加者のご意見

- グローバル企業である印象が強くなった。トップページのバナー自体が英語なので、海外の投資家向けという印象（大阪府 40代男性）
- 投資家視点でのホームページとしてはこれでよいと思う（東京都 50代男性）
- 読みやすいが綺麗で少しシンプルすぎる。印象に残るようなコンテンツがほしい（東京都 60代男性）
- サイトマップを見ないと、サイトの全体構成が見づらい。各項目は理解しやすい内容で掲載されている（愛知県 60代男性）
- ホールディングスのサイトから事業会社へのアクセスに飛びにくい。タブレットでみるとグループ一覧のバーが表示されていない。デバイスによって、見え方が違うので、改善してほしい（佐賀県 50代女性）
- FAQの記載には満足している。一方で、ESGが前面に出過ぎているのはやや違和感を感じた（神奈川県 30代女性）
- 現在のホームページは見やすくなったような印象。階層も深すぎず、動きもよく、コンテンツもスッキリして改善されていると思う（東京都 50代男性）
- 各項目の2段階表示はみやすい。他社と比べても添付資料のページ数が多い。ESGレポートが80ページ以上あるので、別で個人株主用資料を作成いただけるとありがたい（宮城県 50代男性）
- 網羅性がある、シンプルなホームページの印象。問題意識のあったポイントを閲覧するので、情報量も多くて、開示も進んでいるのは理解できるが事業のエッセンスを簡単に理解できる資料があるとよい（東京都 40代男性）
- ユニバーサルなコンテンツになっており、IR情報が整理されているので、海外投資家への訴求としては良いと思っている（東京都 40代男性）
- 良い意味で日本企業のホームページではない印象。海外企業と比較しても引けを取らないホームページになっていると思う（東京都 30代男性）
- シンプルでみやすい。今の時代らしい構成（大阪府 30代男性）

ミーティング終了後の感想

昨年実施しました株主様ミーティングでも同じように当社ホームページについてご意見をいただきましたが、そちらで頂いたご意見等も参考にして、目的のページまでの階層が深くなりすぎず投資家目線で必要な資料が探しやすい構成にリニューアルいたしました。今回のご意見を参考にして、引き続き投資家の皆様にとって、分かりやすく見やすいホームページを目指して改良を目指してまいります。

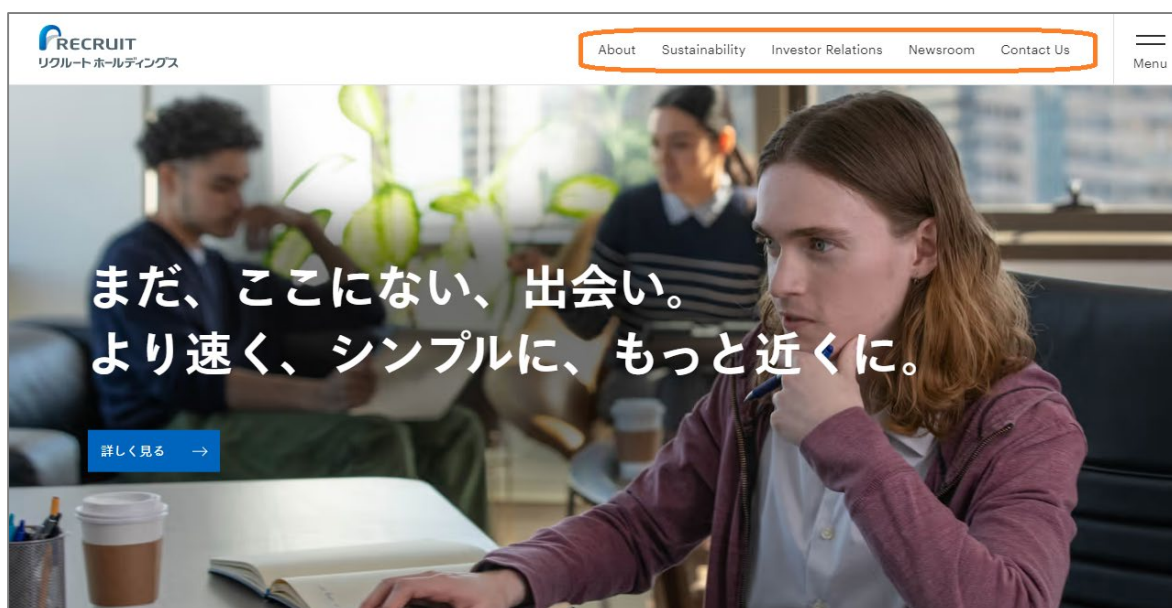
ご参考 | リニューアルした当社ホームページの使いこなしのヒント

2021年10月より、投資家の皆様にとって、より使いやすいホームページを目指し、大幅なリニューアルを行いました。旧ホームページへの「内容が豊富すぎ、必要な資料やデータにたどり着きにくい」との声を考慮し改善した結果、新ホームページでは、スモールミーティングでも「シンプルで分かりやすい構成となった」「海外からも見やすい」とのお褒めの言葉を多数いただきました。

一方で、動画情報が少ない、事業情報への動線が不十分等とのご指摘もまた多数いただいております。投資家視点にたったさらなる改善は継続して検討してまいります。まずは、現時点での当社ホームページを十分に活用いただくために、当社ホームページの使いこなし方のヒントをご紹介します。

ヒント1 「リクルート」ではなく「リクルートホールディングス」で検索するとスムーズ

「リクルートホールディングス」で検索してヒットするこちらのページが、当社の様々な情報に触れて頂く入口です。ヘッダーの位置に「About」「Sustainability」「Investor Relations」「Newsroom」「Contact Us」が設置されていますので、ここからスタートします。



ご参考 | リニューアルした当社ホームページの使いこなしのヒント

ヒント2 ホームページ内は右上の検索マーク🔍からキーワード入力で効率的に検索

特に「Investor Relations」ページ内には、決算に関する各種資料や説明会の音声データ、株主総会、配当、株価の推移等、株式投資判断に重要な情報が網羅されています。この中から、必要な情報に素早くたどり着くためには、ホームページ右上の「Menu」にある検索機能をご利用になるのが便利です。



また、英語版のHPをご覧になりたい場合も右上の「Menu」から入り「EN」をクリックすると、現在のページの英語ページを見ることができます。

ご参考 | リニューアルした当社ホームページの使いこなしのヒント

ヒント3 IRページ以外にも、投資判断に有益な情報が多数掲載されています

CEOからのメッセージは「About」内の「企業情報」に、各事業内容のご説明は「事業紹介」に、サステナビリティについての方針や活動内容等は「Sustainability」にてESGレポートと共にご説明しています。

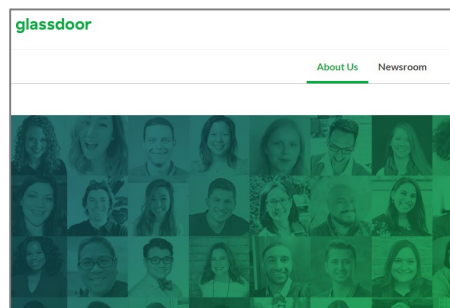
また、IR関連のお問い合わせは「Contact Us」内の「IRに関するお問い合わせ」の質問フォームにてご質問いただけます。

各事業の詳細をさらに深く知りたい場合は、「About」内の「事業紹介」「グループ企業一覧」から各事業子会社ページへ

Indeed



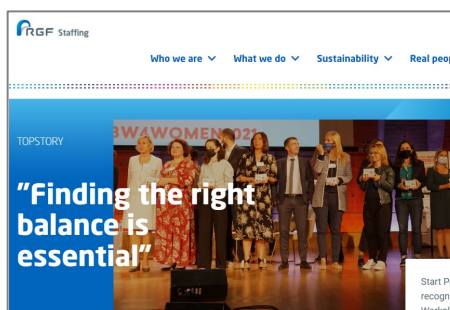
Glassdoor



㈱リクルート



RGFStaffing



ご参考 | リニューアルした当社ホームページの使いこなしのヒント

ヒント4 当社の「今」を知りたい場合は、「Inside Out」にアクセス

「Sustainability」内の「コーポレートブログ Inside Out」では、非財務情報を中心に海外子会社も含め当社グループ各社から、数字だけでは伝えきれない最新情報を掲載しています。

コーポレートブログ

Inside Out

一覧を見る →

Inside Outは、数字だけでは伝えきれない私たちのストーリーを、世界中のステークホルダーにお届けするコーポレートブログです。
リクルートグループは、一人ひとりの思い - Inside - が、社会の価値創造 - Outside - につながっていると信じています。



DEI 2022年04月15日

機会に恵まれない若者にテック企業で働く道を開く—CSI Connect

CSI Companies



サステナビリティ 2022年03月31日

企業活動を通じて持続可能な社会へ。
Indeedがステークホルダーとともに推進する気候変動対策

Indeed



企業文化 2022年03月22日

リクルートに見る、フレームワークのなかの自由：ハーバード大学経営大学院 ランジェイ・グラティ教授

リクルートグループ



DEI

DEI推進に

リクルート

ヒント5 「Investor Relations」ページをブックマークしておけば、最新の有益情報を入手できます

当社を投資先としてご検討いただいている投資家の皆様、及び当社株主の皆様には、まずは**Investor Relations**の**トップページをブックマーク**いただくことをお勧めします。投資家と株主の皆様には有益な内容の更新があった場合は、まずは**トップページにトピックス**として掲載されます。

<https://recruit-holdings.com/ja/ir/>